

プログラム

第1日目 9月26日(土)

第1会場 (2F 一橋講堂)

ワークショップ1 9:30～10:30

座長：前田 兼徳 (医療法人社団兼愛会 前田医院 泌尿器科)
安部 貴之 (東京女子医科大学 臨床工学部)

HHDを支える見えにくいコスト
～物品供給と訪問CEをどう持続可能にするか～

WS1-1 HHD普及の壁は患者ではない ― 配送・人材・経営の現実 ―

竹石 康広 腎内科クリニック世田谷 臨床工学部

WS1-2 玄々堂君津病院のHHD管理体制から見える課題

高橋 初 社会医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会
総合腎臓病センター 玄々堂君津病院 臨床工学科

WS1-3 物品供給と訪問CEの現状とこれからのHHDでの在り方

熊谷 昌樹 医療法人社団坂井瑠実クリニック 臨床工学科

優秀演題賞候補演題 10:40～11:30

座長：一色 啓二 (医療法人社団 富田クリニック (本院))
高橋 計行 (医療法人計行会 高橋計行クリニック)

EP1 在宅血液透析における緊急返血中心の介助者トレーニングの有用性と安全性

平山 智之 聖路加国際病院 臨床工学科

EP2 HHDは腎移植医療の橋渡しとなり得るか？

堀 幸一郎 (医) 衆和会 長崎腎病院 臨床工学課

EP3 全死亡リスク評価におけるsf-Kt/VとHDPの比較：日本透析医学会統計データを用いたロジスティック回帰分析

趙 浩辰 北里大学大学院 医療系研究科

EP4 在宅血液透析の安全性向上に資する新規抜針検知指標 estimated Flow Ratioの有用性

小野 淳一 川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床工学科

EP5 腹膜透析から在宅血液透析への移行は家庭透析継続の有力な選択肢となる

楠山 雄也 埼玉医科大学病院 腎臓内科

座長：原 正樹 (医療法人社団東京透析フロンティア)

駒場 大峰 (東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科学)

Home Hemodialysis Across Asia ～韓国・台湾における挑戦と可能性～

IS2-1 Seong Geun Kim Yonsei University Gangnam Severance Hospital

IS2-2 Home dialysis in Taiwan: current policy, barriers, and potential strategies

Chia-Ter Chao

National Taiwan University Hospital and College of Medicine Taipei, Taiwan

座長：政金 生人 (矢吹病院 腎不全総合対策室)

駒場 大峰 (東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科学)

International Home Dialysis Consortium Update ～ Global Standards for Home Hemodialysis ～

IS3-1 IHDCにおけるEducation and Resourcesグループの議論とHHDへの示唆

大橋 直人

埼玉医科大学病院

IS3-2 IHDC Policy and Advocacyからみた日本のHHD実装課題

原 正樹

医療法人社団東京透析フロンティア

IS3-3 国際在宅透析コンソーシアム Yokohama Experts' Meeting

櫻田 勉

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科

IS3-特別講演 Future Directions in Home Hemodialysis: A Global Perspective

Christopher Chan

Medical Director – UHN Connected Care and Integrated Care Programs,
Provincial Medical Lead of Integrated Care – Ontario Health,
Medical Director – Home Hemodialysis – UHN Nephrology,
Professor of Medicine – University of Toronto,
Vice Chair – Academic Medical Organization – Sinai-UHN (SUMO)

座長：一色 啓二（医療法人社団 富田クリニック（本院））
櫻田 勉（聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科）

HHD 教育の標準化に挑む ～若手医師を含むチームを育てる教育設計～

WS3-1 在宅血液透析をけん引できる若手医師の育成

政金 生人 矢吹病院 腎不全総合対策室

WS3-2 当院における HHD チーム教育

友利 浩司 埼玉医科大学病院 腎臓内科

WS3-3 総合病院である当院における HHD チームの継承

長井 幸二郎 静岡県立総合病院 腎臓内科

一般演題 1 9:30～10:30

座長：森戸 卓 (前田記念武蔵小杉クリニック)

金田 一 彰洋 (社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院)

療法選択・症例

O1-1 新しいHHDのかたち「フレキシブルHHD」を導入して

松本 卓也 医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック分院 臨床工学部

O1-2 名古屋における在宅血液透析療法の再興：患者の自己実現を支える地域クリニックの役割と展望

小野 亘 名古屋プログレス 腎臓内科・透析 丸の内駅前 クリニック
人工透析内科

O1-3 在宅血液透析導入困難例の検討—適応評価における課題—

田村 海輝 医療法人社団東京透析フロンティア 臨床工学部

O1-4 わたしの在宅血液透析 ～治療と生活をつなぎ直す経験～

林田 正則 医療法人相生会 金隈病院 透析センター、
福岡県腎臓病患者連絡協議会

O1-5 社会的入院を経ない在宅血液透析患者の終末期像

船越 哲 (医) 衆和会 長崎腎病院 医師部

O1-6 透析困難となりながらも慎重に在宅血液透析を継続し献腎移植に繋げることができたミトコンドリア病の一例

大川 高生 静岡県立総合病院 腎臓内科

シンポジウム 1 10:40～11:40

座長：小川 智也 (埼玉医科大学総合医療センター 腎高血圧内科 血液浄化センター)

鈴木 一裕 (医療法人援腎会 すずきクリニック)

透析療法の継続を阻む“こころ”と“生活”
～サイコネフロロジーの視点でできる支援～

SY1-1 透析とともに生きる患者を支えるサイコネフロロジー

岡 文恵 日本赤十字医療センター メンタルヘルス科

SY1-2 在宅血液透析を継続するための“こころ”と“生活”への支援
—臨床工学技士が果たす役割—

宮下 泰征 埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

SY1-3 サイコネフロロジーの視点から考える在宅血液透析を支える看護
のあり方

滝澤 夕妃 医療法人増友会 増友草加病院

座長：小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）

LS1 症例からみた多職種連携による 新ガイドラインの実践 ～厳格化・個別化時代のMBD管理を考える～

池田 直史（埼玉石心会病院 腎臓内科／さやま腎クリニック）

共催：小野薬品工業株式会社

一般演題 3 13:20 ~ 14:10

座長：中村 雅将（さくら記念病院）

金山 由紀（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）

教育・普及・取り組み

O3-1 HHD患者の普及に向けた当院での啓蒙活動 ～HHD/CHD患者交流会を開催して～

松本 卓也 医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック分院 臨床工学部

O3-2 在宅血液透析におけるsf-Kt/Vの治療量評価指標としての有用性： HDPとの比較検討

趙 浩辰 北里大学大学院 医療系研究科

O3-3 手技分担の工夫によりtraining failureを回避し得た在宅血液透析 導入の1例

北村 真理 聖路加国際病院 看護部

O3-4 高齢患者に対する在宅血液透析導入の経験

永澤 仁 社会医療法人 愛仁会 井上病院 技術部 臨床工学科

O3-5 対人・学習特性に配慮したHHD導入の2例

川内 リカ （医）衆和会 長崎腎病院 看護部

ワークショップ 4 16:00 ~ 17:00

座長：松岡 哲平（医療法人社団大誠会）

石岡 邦啓（湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター）

腎代替療法選択（SDM）の基本と実装 ～HHD/PDを選択肢として届ける導線～

WS4-1 腎代替療法選択の基本と実装

奥山 正仁 埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護部

WS4-2 末期腎不全患者への療法選択支援の実践

井本 千秋 近江八幡市立総合医療センター

WS4-3 自分に合う治療を選ぶための仕組みを考える

伊東 稔 矢吹病院 腎臓内科

座長：古菌 勉（近畿大学生物理工学部 医用工学科）

大瀨 和也（群馬パース大学 保健科学部 臨床工学科）

次世代 HHD 装置の可能性 ～現場ニーズから逆算するデバイス像～

WS5-1 在宅血液透析の未来を支える次世代 HHD 装置

ー 現場ニーズから考えるデバイス像 ー

森實 篤司 HOSPY 腎透析事業部 臨床工学部 在宅業務検討小委員会

WS5-2 現場ニーズから逆算する次世代 HHD デバイス像

久保 哲哉 医療法人社団富田クリニック 第二富田クリニック

WS5-3 現場ニーズから考える小型・自律型透析システム

小久保 謙一 北里大学 医療衛生学部

一般演題 2 9:30 ~ 10:20

座長：黒田 沙織 (医療法人社団偕翔会 静岡事業部)

桃木 久美子 (医療法人社団東京透析フロンティア)

患者支援・介助者

O2-1 多職種協働におけるHHD支援：生活を支えるレスパイトと能動的評価の補完的役割

高橋 沙奈枝 宇都宮腎・内科・皮膚科クリニック 透析センター

O2-2 当院における在宅血液透析 (HHD) 導入支援体制の構築
— 多職種連携と看護師の役割 —

山下 有佐 浜松医科大学医学部付属病院 血液浄化療法部

O2-3 介助者主導の管理体制を構築し、長期留置カテーテルを用いて在宅血液透析を導入した一例

北原 美空 東海大学医学部付属病院 診療技術部 臨床工学技術科

O2-4 HHDの選択が就労継続と心理的安定に与えた影響

佐藤 美来 医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック 臨床工学部、
医療法人祥大輝会 おばら内科腎クリニック分院 臨床工学部

O2-5 高齢在宅血液透析 (HHD) 患者における安全なHHD継続に必要な評価項目の検討

住谷 ゆみ 医療法人社団 富田クリニック (本院)

国際企画 1 10:40 ~ 11:40

座長：駒場 大峰 (東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科学)

長沼 俊秀 (大阪公立大学大学院医学研究科)

**海外のHHDから学ぶ
～ HHD患者を増やすためにできること～**

IS1-1 海外のHHDから学ぶ — HHD患者を増やすためにできること—

黒田 沙織 医療法人社団 偕翔会 静岡共立クリニック

IS1-2 諸外国の実例から学ぶべきこと

若井 陽希 医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック、
北里大学医学部泌尿器科

IS1-3 Home Therapy Firstの視点から考える日本の在宅血液透析普及への課題

小久保 謙一 北里大学 医療衛生学部

座長：桃木 久美子 (医療法人社団東京透析フロンティア池袋駅前クリニック)

**LS2 CKD・透析患者における新たなカリウム管理戦略
-野菜・果物の摂取とカリウム変動の視点から**

菊地 勘 (医療法人社団豊済会理事長下落合クリニック)

共催：アストラゼネカ株式会社

ワークショップ2 13:20～14:20

座長：西田 洋文 (東京透析フロンティア 西日暮里駅前クリニック)

末木 志奈 (横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター)

**自己穿刺の"Nexus"
～訓練開始時の設計と施設の管理モデル～**

WS2-1 HHD患者のVA管理 ～教育と自己管理について～

佐々木 裕介 埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

WS2-2 自己穿刺を支える設計 ― HHD導入時の教育とVA管理 ―

森谷 志乃 医療法人社団清永会 矢吹病院

WS2-3 在宅血液透析の自己穿刺部位の選定と維持管理について

川畑 勝 医療法人やまびこ会 福岡東ほばしらクリニック

シンポジウム2 16:00～17:00

座長：陣内 彦博 (東京ネクスト内科・透析クリニック)

辻本 吉広 (社会医療法人愛仁会 井上病院)

**HHDの災害対策における構造的課題
～レジリエンスと持続可能性の観点からの再考～**

SY2-1 HHDの災害対策における構造的課題

―レジリエンスと持続可能性の観点からの再考―

濱中 康弘 医療法人やまびこ会堀江やまびこ診療所 臨床工学部

SY2-2 HHDの災害対策に関する現状

―看護ワーキングメンバー施設のアンケートより―

不動寺 美紀 福岡赤十字病院 看護部

SY2-3 災害に備えるHHD ― 導入期教育からのアプローチ ―

石垣 さやか 浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部

教育講演 17:10～17:40

座長：原 正樹 (医療法人社団東京透析フロンティア)

**EL 透析医療の「法律リテラシー」入門
～医療安全・説明責任・在宅療法を支える実務の勘所～**

山岸 泰洋 (弁護士法人エクイタス)

第4会場 (1F 特別会議室101-102)

スイーツセミナー 1 15:30 ~ 16:30

座長：若井 陽希 (医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック)

SWS1 安全と継続を高める HHD DX
～遠隔モニタリングとオンライン支援の現実解～

杉本 膳寿 (医療法人真鶴会 小倉第一病院)

共催：株式会社トマーレ

イブニングセミナー 17:00 ~ 18:00

座長：一色 啓二 (富田クリニック)

ES 新ガイドライン時代の PTH 管理
～厳格コントロールで骨折予防を目指す～

演者：駒場 大峰 (東海大学 医学部内科学系腎内分泌代謝内科学)

共催：株式会社三和化学研究所
キッセイ薬品工業株式会社

第2日目 9月27日 (日)

第1会場 (2F 一橋講堂)

シンポジウム3 9:00 ~ 10:00

座長：森石 みさき (中島土谷クリニック)

鯉淵 清人 (済生会横浜市東部病院 腎臓内科)

統合型在宅透析ケアモデルの構築 ～ HHD/PD と在宅医療・地域をつなぐ～

SY3-1 統合的在宅透析モデルの考察

河原崎 宏雄 帝京大学医学部附属溝口病院 内科

SY3-2 腹膜透析から在宅血液透析への移行と統合型在宅透析の可能性

高橋 計行 医療法人計行会 高橋計行クリニック

SY3-3 浜松医科大学附属病院における在宅血液透析立ち上げから考える 統合型在宅透析ケアモデル

磯部 伸介 浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部

スポンサードセミナー 10:10 ~ 11:10

座長：小川 智也 (埼玉医科大学総合医療センター)

SS 在宅透析における DiaCom[®] HHD の使用経験と IoT 保守サービス DiaXrs[®] の運用について 一患者管理と装置管理の両面から考える安全な 在宅透析一

大崎 麻起子 (アルプス腎クリニック)

共催：ニプロ株式会社

大会長講演 11:10 ~ 11:40

座長：安藤 稔 (医療法人社団慈誠会 慈誠会記念病院)

CL Nexus of Home Dialysis -PD と HHD をつなぐ統合在宅透析モデル-

原 正樹 (医療法人社団東京透析フロンティア)

座長：櫻田 勉（聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科）
丸山 之雄（東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科）

PD × HHD で拓く在宅透析の普及戦略 ～ PD から見た HHD の本当の価値～

SY5-1 PDの先にあるHHDではなく、地域にあるHHDを目指して

富田 一聖 医療法人社団 富田クリニック（本院）、
第二富田クリニック

SY5-2 腹膜透析の除水限界例における在宅血液透析の意義：心機能の可逆 の変動から考える

田中 啓之 がん・感染症センター 都立駒込病院 腎臓内科

SY5-3 在宅から在宅へ HHDとPDで終末期まで完結する透析戦略

楠本 拓生 楠本内科医院

ワークショップ6 15:00～16:00

座長：小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎高血圧内科 血液浄化センター）
一色 啓二（医療法人社団 富田クリニック（本院））

独居のHHD適応と支援モデル ～リスクと可能性の見極め、支援設計を考える～

WS6-1 単独在宅血液透析許可指針策定で浮かび上がったこと

政金 生人 矢吹病院 腎不全総合対策室

WS6-2 患者要件と教育プログラム要件から支援体制を考える

宮下 美子 看護管理キャリア支援 plus

WS6-3 独居HHDのあるべき方向性

山川 智之 仁真会白鷺病院

シンポジウム4 9:00～10:00

座長：喜田 智幸 (坂井瑠実クリニック)

清水 比美子 (東京透析フロンティア大塚駅前クリニック)

継続困難・中断・中止判断から学ぶHHD
～失敗/中断の要因分析・再挑戦条件・中止基準の合意形成～

SY4-1 大学病院としての在宅血液透析中止基準と治療中断の要因について
櫻井 絵里香 聖マリアンナ医科大学病院 臨床工学技術部

SY4-2 厚済会グループにおける在宅血液透析離脱例から学ぶ継続困難要因の分析と対応
渡邊 文雅 厚済会 上大岡仁正クリニック 臨床工学部

SY4-3 在宅血液透析患者の継続支援を考える
小林 恭子 医療法人社団 大誠会 松岡内科クリニック

一般演題4 10:10～11:00

座長：小北 克也 (仁真会白鷺病院)

中釜 祥吾 (医療法人社団東京透析フロンティア)

バスキュラーアクセス

O4-1 在宅血液透析患者に対するシャントエコーを用いた自己穿刺訓練
岡田 伴子 医療法人社団 坂井瑠実クリニック 医療技術部 臨床工学科

O4-2 在宅血液透析導入期におけるフィラピー®活用の一例
根崎 晃矢 (医) 東京透析フロンティア 臨床工学部

O4-3 在宅血液透析 (HHD) 患者に発症した感染性シャント仮性瘤の1例
～HHDにおけるアクセス管理の課題
岩村 直樹 湘南鎌倉総合病院 看護部

O4-4 在宅血液透析における長期留置カテーテルを使用した症例
秦 寛治 医療法人社団 坂井瑠実クリニック

O4-5 自己穿刺困難症例に対し、エコーを用いた穿刺指導によりHHD再導入に成功した1例
長江 貴裕 医療法人さくら 鶴瀬腎クリニック 血液浄化部

座長：黒澤 明 (医療法人さくら さくら記念病院)

LS3 HHD を安全に長く続けるために － 25 年以上の成功と失敗から導いた実践知－

大橋 直人 (埼玉医科大学病院)

共催：日機装株式会社

一般演題 5 13:50 ~ 14:40

座長：太田 哲人 (下総中山駅前おおた内科クリニック)

阿部 奈津美 (医療法人社団麗星会 品川ガーデンクリニック 臨床工学部)

装置・洗浄・保守

O5-1 高 SDI 原水環境に対する個人用透析用水作製装置の構成検討

古賀 祐也 医療法人社団東京透析フロンティア 臨床工学部

O5-2 クラウドを利用した同期式在宅血液透析記録ソフトの作成

高根 勇作 社会福祉法人社団 新都市医療研究会「君津」会
玄々堂君津病院 血液浄化部・臨床工学科

O5-3 在宅血液透析における設置環境の違いが RO 装置ポンプヘッド劣化に与える影響

古澤 敦志 医療法人社団 第二富田クリニック

O5-4 在宅血液透析における塩素系洗浄剤単剤使用による誤混入防止対策

中東 湧奎 さかいクリニック 臨床工学科

O5-5 在宅オーバーナイト血液透析は安全か？ ～当クリニック約 6 年間の警報を振り返って～

小田島 愛 医療法人モクシン 堀田修クリニック 透析室

シンポジウム 7 15:00 ~ 16:00

座長：友利 浩司 (埼玉医科大学病院 腎臓内科)

武本 佳昭 (川島病院 泌尿器科)

0 → 1 から広げる HHD：導入・安全・継続支援の実装 ～ “はじめる施設” のための運用設計と落とし穴～

SY7-1 寝たきり患者から始まった急性期病院での HHD

－患者中心の腎代替療法を実現する 0 から 1 への挑戦－

石岡 邦啓 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

SY7-2 0 から 1 への舞台裏：大学病院の多職種で立ち上げる在宅血液透析

辻 尚子 浜松医科大学 内科学第一講座 腎臓内科

SY7-3 HHD 当院初導入から 2 年経過しての取り組みの工夫

藤方 史朗 衣山クリニック

第3会場 (2F 中会議室1・2)

WG企画+患者会 9:00～10:30

座長：田山 和美 (東葛クリニック病院 看護部)

荒木 陽子 (医療法人社団富田クリニック 富田クリニック・第二富田クリニック)

第7回 HHD 交流会 在宅透析をもっと自分らしく ～仲間と出会うリアル交流会～

WG1 協力して作る新しい医療の形

政金 生人 矢吹病院 腎不全総合対策室

WG2 看護ワーキングメンバーの施設におけるHHDの災害対策の現状 調査報告

不動寺 美紀 福岡赤十字病院 看護部

ランチョンセミナー 4 11:50～12:50

座長兼演者：土谷 健 (東京女子医科大学 腎臓内科)

LS4-1 透析患者とHIF-PH阻害薬 ～私たちができること～

向井 有子 (医療法人やまびこ会腎・循環器もはらクリニック 看護部)

LS4-2 適切な腎性貧血の管理について

今井 恵理 (医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院 腎臓内科)

共催：協和キリン株式会社

シンポジウム6 13:40～14:40

座長：太田 圭洋 (社会医療法人名古屋記念財団 法人本部)

長井 幸二郎 (静岡県立総合病院 腎臓内科)

中核施設に学ぶ：HHDトレーニングの具体策 ～何を、誰に、どの順で教えるか～

SY6-1 安全なHHD移行と長期継続を見据えた訓練と管理

中釜 祥吾 医療法人社団東京透析フロンティア 臨床工学部

SY6-2 在宅血液透析を安全に継続するためのトレーニング戦略 ー 導入前後を支える教育システムの実際 ー

大橋 直人 埼玉医科大学病院

SY6-3 在宅血液透析トレーニングにおける看護師の役割 ～患者・家族支援と人材育成を通して～

庄司 君代 社会医療法人社団 新都市医療研究会君津会
玄々堂君津病院

座長：阿部 雅紀 (日本大学医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野)

長期透析患者のQOL向上を目指した治療戦略

SWS2 透析モダリティを超えて考える β 2-MG 吸着療法 —HD・OHDF・HHD併用例からみた実践と課題—

原 正樹 (医療法人社団東京透析フロンティア)

共催：株式会社カネカメディックス

一般演題6 13:50～14:40

座長：菅沼 信也 (腎内科クリニック世田谷)
佐藤 大樹 (医療法人社団東京透析フロンティア)

療法選択・導入支援

O6-1 メゾネット型賃貸住宅における在宅血液透析導入支援の経験

徳井 研太 埼玉医科大学医療センター 臨床工学部

O6-2 在宅血液透析の頻回長時間透析の有用性

熊谷 昌樹 医療法人社団 坂井瑠実クリニック 臨床工学科

O6-3 長期在宅血液透析患者におけるVAトラブルを契機とした療法再選択の1例

中山 美季 (医) 衆和会 長崎腎病院 看護部

O6-4 透析クリニックにおける在宅血液透析普及に向けた腎代替療法選択へのCEの関わり方

澤井 利昌 名古屋プログレス腎臓内科・透析 丸の内駅前 クリニック
臨床工学技士

O6-5 長期入院後に在宅血液透析を離脱した患者に対する再導入支援

栢沼 光枝 埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター